



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員 斉藤くに子 区政ニュース

メール: arajcp@tcn-catv.ne.jp 区議会: http://www.jcp-arakawakugidan.jp/
くに子ブログ: http://s-kuniko.jugem.jp/



2025年2月9日 No.1374

区役所直通 3802-4627

fax 3806-9246



小中学校教材費・修学旅行等保護者負担の無償化



日本共産党は議会での質問、条例提案（予算額約5億5千万円）案、予算組み替え動議など繰り返し提案要望してきました。また昨年の区長区議会議員補欠選挙でも訴えてきました小中学校教材費等の無償化が新年度実現することになりました。

去年は女性団体の皆さんが駅頭などで署名活動も行い、区長要請や区議会陳情提出など運動を展開していました。学校給食費の無償化に続いてヒットです。

「真っ当な要望、区民の声が大きくなれば、反対した議員・会派も賛成に変わる」議員38年の実感です。

区立小中学校及び特別支援学校に通う児童生徒の保護者徴収金を公費負担(◆以下)として、保護者の負担軽減が行われ、義務教育無償化へまた大きく前進します。

◆各学校が徴収している教材費(副読本・ドリル・テスト・演劇鑑賞など)

◆下田臨海学園(小4)清里及び下田移動教室(小5～中2)修学旅行(中3)

◆卒業アルバム代

入学進級時の標準服・シューズ・カバンランドセル・体操着などはこれまで通り保護者負担、変わりません。

国語ノート(1学期)	150円
国語ノート(予備)	150円
カタカナスキル	300円
あのね書いてねノート	140円
おんどの森	350円
ひらがな練習帳	500円
漢字ドリルノート(2学期)	130円
漢字ドリルノート(3学期)	130円
漢字ドリル(2学期)	350円
漢字ドリル(3学期)	350円
国語テスト(1学期)	290円
国語テスト(2学期)	290円
国語テスト(3学期)	290円
あさがおセット	900円
チューリップ球根	45円
たこ	250円
おもちゃ作りの材料費	250円
歌はともだち	370円
たのしいけんぱんハーモニカ	280円

図書ファイル	170円
読書記録ファイル	150円
自由帳	150円
連絡帳	130円
連絡袋	280円
セロテープ	200円
アラビックヤマト	170円
クレヨン	620円
色鉛筆	720円
マイネーム	140円
お道具箱	660円
クリアホルダー	120円
英語名札	70円
英語ファイル	50円
たんけんボード	680円
運動会衣装	500円
夏ドリル	220円
洗濯バサミ	40円
遠足交通費	500円
児童文化教室	800円
硬筆書初め	220円
生活科見学交通費	210円
算数セット	2030円
算数ノート	150円
算数ノート2冊目	150円
算数ドリルノート(1学期)	130円
算数ドリルノート(2学期)	130円
算数ドリルノート(3学期)	130円
算数ドリル(1学期)	350円
算数ドリル(2学期)	350円
算数ドリル(3学期)	350円
算数テスト(1学期)	290円
算数テスト(2学期)	290円
算数テスト(3学期)	290円

1



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第四月曜日

2月24日(月)が休日のため定例はお休みです。

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活困窮は随時随時に対応します。ご連絡ください。

定例法律相談は予約制として密の状況をつくらないようにしたいと思います。

宜しくお願い致します。

①18:00~18:30

②18:40~19:10

③19:20~20:00

事前にご連絡ください。

2025年新年度予算案の主な新規拡充事業

高齢者インフルエンザ予防接種の無償化	65才以上のワクチン接種を無料に。23区協力医療機関でも無料可能に
小児インフルエンザ予防接種無償化	生後6か月から中3年までの注射及び経鼻ワクチン費用を無料に
骨粗しょう症検診の実施	区内整形外科に委託し40~70才で5年毎、6月1日~1月31日検診実施
学校給食費の一食単価をアップ	食材の高騰に対応し各学校に渡す補助単価を拡充(小1・2年272円⇒301円 3・4年302円⇒339円/5・6年327円⇒382円/中学368円⇒422円)
特定不妊治療費の助成	東京都の特定不妊先進医療助成交付(10分の7上限15万円)を受けた方に一回5万円を上限に区が上乗せ
私立及び認証保育園に対する熱中症対策	空調機器の更新に要する費用の助成(1園102万9千円)
認証保育園運営支援	嘱託医月額20760円・歯科検診1/2補助を10/10に30470円 給食3才未満年間14900円/3才以上20909円・食育推進年間4万円 障害児受入れ人件費月188420円
公園の遊び場の充実	プレイパーク、キャンプ体験会、親子花火広場の開催・ボール遊び場などの整備
生活困窮世帯の子ども学習生活支援	生保・就学援助・児童扶養手当受給世帯等の訪問相談や高校生に対する学習支援を民間事業者に委託(区の施設を使って週1回15名×2)
障害者相談支援事業所支援	新規開設・人員増での事業所移転の家賃を上限2万4千円12か月補助 相談員増員で支援計画を作成1件2万円補助/上限500万円
障害者入浴機会の拡充	尾久生活実習所(3階元高齢者通所施設の入浴施設)を機械浴設置改修し、尾久生活実習所及び荒川生活実習所利用支援メニューとして入浴を提供
重度障害者グループホーム設置	用地取得の見込。プロポーザルで事業者を選定し誘致(3、4年後の開所を目指す)
区立小学校児童への防災キャップ	保護者が防災頭巾を準備から区がヘルメット(5千円程度)を全員に配布
教育相談の充実	スクールソーシャル8名増員し、中学校全校配置に加え小学校3校に1名配置
学校にエデュケーション・アシスタント配置	区立小学校全校1年から3年の担任補佐として各校1名配置
マンション防災の推進	分譲マンションの防災コンサルタント派遣 エレベーター改修・階段台車など防災機器購入・携帯トイレなどの共同備蓄品購入の費用補助
浸水対策として止水板設置費用補助	マンション管理組合や戸建て住宅所有者などに費用の一部補助
備蓄物資の充実	区民用備蓄を現在の1日分から3日分へ増やしていく 備蓄倉庫の保管スペース確保のために梱包体積のコンパクト備品に変更
公衆浴場支援	SNS等での魅力発信サポーターとの契約補助・季節湯の補助対象を拡大
マル経融資の利子補助実施	商工会議所推薦の金融公庫融資について利子1/2を当面3年間補助
高校生海外交流支援	ウインドナウシュタット区との派遣事業に加え、海外交流(1人20万円×6人)
町会自治会のデジタル化促進	回覧板に加えスマホ等で町会の情報へのアクセスなど
エコ助成の拡充	断熱ドアへの改修・直管型LED証明への改修も加え、当初予算を3倍に
アスベスト調査費助成	事前調査で分析が必要な場合に分析費用の半額、10万円を上限に助成

認可保育園4月入園一次審査の結果

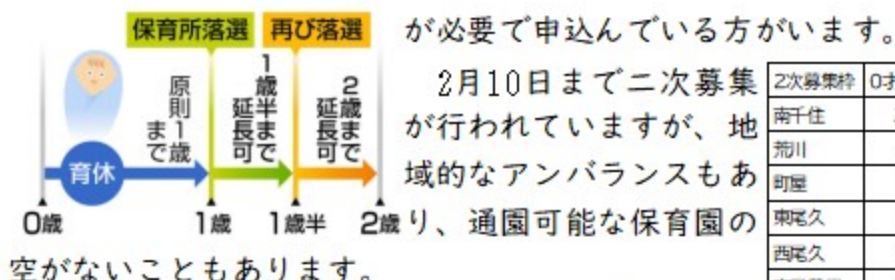
	0才児		1才児		2才児		3才児		4才児		5才児		合計	
	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾	募集	申込み 不承諾
南千住	95	78 4	151	159 18	37	40 5	48	16 0	53	3 0	42	2 0	426	298 27
荒川	56	57 6	84	129 41	36	35 3	23	9 0	11	7 1	15	0 0	225	237 51
町屋	59	46 2	86	95 23	19	18 4	15	15 5	7	1 0	9	3 0	195	178 34
東尾久	41	64 8	67	74 8	17	21 3	16	12 3	13	1 1	18	2 2	172	174 25
西尾久	42	32 4	62	70 9	16	24 6	23	11 0	17	0 0	9	0 0	169	137 19
東日暮里	61	65 4	80	112 34	22	28 6	19	24 6	20	2 0	17	0 0	219	231 50
西日暮里	62	41 9	63	83 23	18	30 12	21	13 2	8	0 0	13	2 1	185	169 47
合計	416	383 37	593	722 156	165	196 39	165	100 16	129	14 2	123	9 3	1591	1424 253



申込みは1400名を超え、昨年並です。

希望の保育園に内定せず不承諾となったご家庭は253で1才児が156名と6割を占めます。

不承諾の中には、育児休暇延長で不承諾通知



	2022	2023	2024
認可園申込者	1,247	1,367	1,437
入園承諾	1,040	1,147	1,168
入園不承諾 ※①	207	220	269
他の保育利用			
認証保育園	17	12	14
家庭的保育	5	3	14
定期利用	6	2	0
小計 ※②	28	17	28
保育利用なし			
1園希望	10	10	8
地区内空枠あり	26	18	12
求職活動停止中	7	5	11
不承諾希望	132	169	171
書類不備	4	1	6
小計 ※③	179	203	208
待機児数①-(②+③)	0	0	33

2025はどうなる?

2月14日・19日の本会議で
北村区議・相馬区議・小島区議が質問します

シルバーパス 1万2千円に値下げへ!

共産党都議団は「2万円の負担は重すぎる。大幅値下げと適用交通機関の拡大を」と財源も示しながらくり返し改善を提案。他党派との共同も追求してきました(表参照)。一方、自民党や公明党、都民ファーストの会は共産党の値下げ提案にも、都民が都議会に出した請願・陳情にも反対してきました。

日本共産党は、今回の負担軽減を歓迎すると共に、さらなる値下げと多摩都市モノレールや全てのコミュニティバス等への適用拡大に向け、引き続き頑張ります。

2017年 3月	3000円バスを創設し、多摩モノレールやゆりかもめへの適用拡大、都県をまたぐ路線にも利用できるようにする条例改正案を生活者ネットと共同提出。 継続審査に
2017年 6月	継続審査の条例案を 自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決
2018年 3月	所得に応じて新たに3000円バス創設などの条例改正案(※)をネットと共同提出。 自民、公明、都ファ、維新などが反対・否決
2020年12月	3000円バス創設などの条例改正案(※)を提出。 自民、公明、都ファなどが反対・否決
2023年 9月	3000円バス創設などの条例改正案(※)を提出。 自民、都ファ、公明、維新などが反対・否決
2024年 7月	都知事選で小池知事が「シルバーパスの改善」「多摩モノレールをシルバーパスの対象に」と公約
2024年12月	一律1000円、利用交通機関の拡大と都県をまたぐ路線でも利用できる条例改正案を提出。共産、立民、ミライ、ネット、グリーンの5党派39人が賛成。 自民、都ファ、公明、維新などが反対・否決
2024年12月	予算編成への提案で、無料化あるいは一律1000円などの負担軽減、東急世田谷線、コミュニティバスへの適用拡大(※)を提案
2025年 1月	予算査定で20510円を12000円に値下げする方針が明らかに。

※は、多摩モノレール、ゆりかもめへの利用拡大、都県境をまたぐ路線にも利用できるようにすることを提案

シルバーパス利用者は東京全体で102万人。うち10万人は20510円の方。1万2千円になると増えるかな?

都民70才以上の方が都電・都バス・都営地下鉄・日暮里舎人ライナー・民間バスを無料で利用できる「シルバーパス」

2000年までは多くが無料でしたが、当時の石原都知事が「何が贅沢といえは福祉」と言って、全面有料化され、1000円と20,510円(所得135万円を超える人)で購入することになってしまいました。

私たち日本共産党荒川区議会議員団も2万円は高い過ぎるとして、3千円・5千円・1万円など所得に応じて、区が助成をする提案もしてきました。利用頻度から考えると1万2千円でも高いと言う方もいるかと思ひます。

荒川区としての更なる負担軽減独自減額も求めて行きたいと思ひます。ご意見をお聞かせください。

都営住宅 2月募集(募集戸数)
2人以上 東日暮里1丁目(1)
 西尾久8丁目第2(2)南千住4丁目(2)
 南千住8丁目第4(1)
 町屋7丁目(1)南千住8丁目第2(2)
3人以上 南千住8丁目第4(1)
 町屋6丁目第2(1)町屋5丁目第3(1)
5人以上 南千住4丁目(1)
単身 西尾久4丁目(1)荒川8丁目(4)
 申込み書は区役所・区民事務所・ふれあい館・ムーブ町屋・日暮里サニーホールで12日まで配布。

2月18日までに渋谷郵便局必着。オンライン申し込みもあります。

書き方など分からないことがありましたらお気軽にご相談ください。

